

事業所における自己評価結果(公表)

討議年月日:令和6年2月5日

公表:令和6年3月4日

事業所名 児童発達支援センター第1松風園

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	16	9	・1クラスにクラス全員が集まると多いと思うが、活動を2グループにするなど分散して環境を整えながら過ごしています。 ・PT室やブレイルームを上手に使うスペースを確保しています。 ・パーティションを用いて構造化した環境づくりに努め、個別のスペースも確保しています。 ・多様な活動が実施できるよう、園庭、屋内訓練室、廊下などを活用しています。	・適切な療育環境が維持できるよう、現在の工夫を今後も継続していきます。
	2	職員の配置数は適切である	21	4	・担任+フリー職員で対応しています。 ・お子さんの人数に合わせ調整しています。 ・移動した先の部屋の様子やお子さんの様子によって職員に応援をお願いしています。 ・専門職を配置することで、より専門的な支援を実施することができています。	・コロナ対応のため配置基準以上の職員配置を行い、令和2年度から継続し、フリー職員を各クラスに配置し小人数で活動ができるよう実施しています。コロナが5類となり今後の取り組みが課題となっています。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	19	6	・一人ひとりに応じたスケジュールやワークシステム、見ただけで分かる視覚的構造化や物理的構造化を心掛けています。 ・外国籍の方のご家族に対してアプリやパソコンの翻訳機能を活用して伝えるようにしています。 ・クラスから園庭に出るところにスロープがあります。 ・色分けされた下駄箱や部屋に入っすぐ行くことなどその都度わかりやすく準備されています。また見えない方がいい情報となるものは隠しています。 ・パーティションを用いて構造化した環境づくりに努めています。	・段差のある指導室もあり、バリアフリー化は十分ではない面があります。安心できる環境づくりのための工夫や改善に努めていきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	8	16 どちらとも いえない (1)	・園内の清掃、消毒、換気など感染症対策を心掛けています。 ・設備上の課題について、安全衛生委員会にて共有し解決に向けて対応しています。 ・使ったもの口に入れてしまったものはすぐに消毒できるようになっています。 ・おもちゃスペースも適宜おもちゃを変えています。	・設備の老朽化に伴い、環境を整えることが難しい場面もありますが、引き続き設備上の課題については安全衛生委員会にて共有し対応していきます。 ・お子さん用のトイレは狭く便器の大きさがお子さんに合わず、大人用のトイレを使用するなど対応していますが、部屋から離れていたり、初めての場所に不安があったりすることも課題になっています。
	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	21	3 未記入 (1)	・広く職員が参画しています。参画できなかった職員にも内容が伝わるよう、記録や報告書等を回覧し共有しています。 ・行事の後は職員にも保護者にも用紙を配布し、書かれた反省や感想から改善点を見出し、次の計画へと生かしています。 ・テーマを決めてブレインストーミングを行う機会を設けています。 ・安全衛生委員会を月1回開催しています。 ・お子さんの支援については年3回支援方針検討会議を実施し、計画を見直しています。 ・業務改善内容に優先順位をつけ職員で話し合っています。	・さまざまな業務改善に向けての取り組みを進めていくために、職員の参画意識の向上に取り組んでいます。また業務量が多く、目標設定を行うことはできているが振り返りの時間を設けることが難しいことが現状のため、全体の業務内容を見直していくことが課題となっています。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	24	0 未記入 (1)	・親の会より年1回要望意見を集約していただいています。 ・年1回保護者等向け評価表を実施する他、第三者評価を3年に1回実施しています。また、保護者からのご意見は全職員で共有し業務改善に努めています。	・保護者等からの事業所評価の集計結果や第三者評価の結果はホームページで公表しています。 ・要望意見について、書面で回答しています。 ・対応できない案件については、ご理解が得られるよう丁寧な説明を心掛けています。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
業務改善	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	25	0	・事業所における自己評価結果及び保護者等からの事業所評価の集計結果をホームページにて公開しています。	
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	25	0	・平成23年度より3年に1度第三者評価を実施し業務改善に努めています。	
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	25	0	・職員全体が同じ学びを実践できるよう内部研修を実施しています。 ・外部研修の情報を職員に回覧し、自ら希望し研修に参加できる機会を設けています。 ・自主研修の費用を負担する制度があります。(上限あり) ・新人職員のスキルアップのために新人研修の他、主催する自閉症療育講座や地域生活支援公開講座へ参加する機会を提供しています。 ・株式会社Lean on MeのSpecial Learningを取り入れ、いつでも研修が受けられるよう工夫し、学ぶ機会が増えました。 ・職員の経験年数に応じて外部研修を定期的に行っています。	・職員のスキルアップのため、株式会社Lean on MeのSpecial Learningを取り入れたため、研修計画を経て十分に活用していくことが今後の目標です。
	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	23	0 未記入 (2)	・面談で保護者のニーズや課題を聞いています。また、面談前にアンケートを書いてもらっています。 ・保護者へのアンケートやクラス会議、支援方針検討会議をもとに児童発達支援計画を作成しています。 ・支援方針検討会議には、児童発達支援管理責任者や担任の他、PT、OT、看護師も参加しています。 ・心理士の発達検査の結果も参考にしています。	
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	23	0 未記入 (2)	・専門職による発達検査を定期的に行っています。	・フォーマル、インフォーマルなアセスメントをしていくことで、よりお子さんに合った支援が提供できるようにしています。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	23	0 未記入 (2)	・児童発達支援計画は児童発達支援ガイドラインに基づき、本人の強みを大切に家族の思いを加味し、一人ひとりに応じた支援目標と具体的な取り組み内容を設定しています。	
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	25	0	・取り組み内容はより具体的に設定しています。そのため、記録についても日々の取り組みの評価が簡易にできるよう工夫しています。 ・親子通園時に、児童発達支援計画に沿った支援の進捗状況をご家族が確認ができるよう工夫しています。 ・クラスに入っているフリー職員とも支援について共有する時間を設けています。	
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	24	0 未記入 (1)	・各クラスで立案しています。 ・活動を定める会議を月に1回月案会議として実施しています。 ・PT、OTがクラスに入るときには担任と内容を考えます。	
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	24	0 未記入 (1)	・他機関の情報交換会に積極的に参加し、情報収集をしています。 ・研修等での学びを実践しています。 ・日々、バランスが取れるよう、身体的なもの、作業的なものなどを取り入れて活動プログラムを決めています。 ・成長した面を生かせるように活動が計画されています。 ・職員同士で話し合いお子さんが良く取り組めた活動などを伝えあって工夫しています。	・あえて活動プログラムを固定化し、同じ活動を繰り返し行い、定着を目指すものもあります。経験することが大切なお子さんたちにとって『新しく取り組む活動』『繰り返し取り組む活動』どちらにもねらいを持って取り組んでいます。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
適切な支援の提供	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	23	0 未記入 (2)	・お子さんの発達状況に応じた課題や具体的な取り組みを個別活動と集団活動をとおして行えるように作成しています。 ・個別支援を基本としているため、集団参加は急がず個々のペースで取り組めるよう工夫しています。	
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	18	7	・朝の打ち合わせを日々実施し、全職員が必要事項の確認を行っています。 ・バス添乗や出勤時間の関係で打ち合わせに出られない職員には同じクラスの職員が伝えたり、打ち合わせノートを確認したりできるようにしています。 ・フリー職員は打ち合わせノートの他に伝達ボードで必要事項(時間、活動、連絡事項等)などを伝達しています。 ・クラス運営については、主にリーダー、サブ、雑の3つの役割分担をし、支援の確認を実施しています。 ・専門職が関わるお子さんについて、打ち合わせをして支援の確認をしています。	・限りある時間の中で業務を行うことに課題があるため、効率よく日々の業務が実施できるよう、職員用の1日の予定と時間配分を決めています。その時間を意識して業務を行うよう心掛けています。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	23	2	・帰りの打ち合わせを日々実施し、全職員で振り返り(ヒヤリハットや事故報告、ハッピーコメント、給食の様子などの共有)と翌日の打ち合わせを行っています。 ・勤務時間の関係などで打ち合わせに出られない職員には同じクラスの職員が伝えたり打ち合わせノートを確認したりできるようにしています。 ・各クラスで支援後に支援の振り返りを実施しています。 ・専門職が関わったお子さんについて、支援後に振り返りを行っています。	・限りある時間の中で業務を行うことに課題があるため、効率よく日々の業務が実施できるよう、職員用の1日の予定と時間配分を決めています。その時間を意識して業務を行うよう心掛けています。 ・バスの添乗、会議、研修等が日々支援後にあるため、担任が全員そろって振り返りの時間を設けることは難しくなっており課題になっています。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	25	0	・短時間で効率よく日々の業務が実施できるよう、記録時間を設定し実施しています。 ・記録内容は児童発達支援計画の実施状況を記号で記入し、特記は事実を端的に記入するよう工夫しています。 ・毎日記録をし、個々の様子に合わせて検証し、お子さんが落ち着いて過ごせる時間を作るよう改善しています。 ・時間を有効に使うことができるよう、記録を入力するときにクラス内で振り返りを行う工夫をしています。	
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	25	0	・日々モニタリングの視点で一人ひとりに合った適切な支援を心掛けています。 ・小目標が達成された場合、または、日々の積み重ねが予測と異なった場合、6ヶ月のモニタリングを待たずに見直しする判断をしています。 ・定期的に支援方針検討会議を実施しています。	
	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	24	0 未記入 (1)	・児童発達支援管理責任者、担当職員、専門スタッフが必要に応じて参画しています。	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	24	0 未記入 (1)	・児童発達支援管理責任者や担任が窓口となり、行政、教育委員会、学校、保育園、幼稚園などと連携をしています。 ・必要に応じてケアカンファレンスを行っています。	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	25	0	・必要に応じてケア会議を関係機関と実施し共通理解や課題解決に向けた話し合いをしています。 ・必要に応じて看護師や担任が通院同行し医療との連携をしています。 ・整形外科受診時に担任や看護師、PTが付き添い情報共有しています。 ・保育園と併行通園しているお子さんについては、必要に応じて担当職員がお互いの園を訪問し、生活の様子を確認しています。 ・就学前に特別支援学校の見学や地域の学校の見学、就学相談などを教育委員会と連携して実施し、卒園前に引き継ぎなども行っています。 ・ご希望に応じて医療機関の職員の見学を積極的に受け入れています。	
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	25	0	・主治医の名前や連絡先は必ず保護者に記入していただき、連絡体制を整えています。 ・協力医療機関については、契約時に保護者に説明しています。 ・日々の園での生活に必要なことは主治医に指示書をいただき、看護師が対応しています。 ・医療機関に通院同行をします。(医療的ケア児に関わらず、必要に応じて通院同行をしています。) ・訪問看護、訪問リハなどの訪問ステーションとも連携をしています。	
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	25	0	・必要に応じて移行支援を行います。 ・保育園や幼稚園と併行通園をしているお子さんについては必要に応じて担当職員がお互いの園を訪問し、生活の様子を確認し、課題解決に向けた話し合いをします。 ・感染症などで、お互いの園の訪問が難しい場合は電話でのやりとりとなりますが、視覚的に伝えた方がよいことは写真に撮るなど見える形で伝えるよう工夫しています。	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	25	0	・入学前は引き継ぎ書による情報提供を卒園児全員に実施しています。またご希望のあった小学校については、事前の行動観察を積極的に受け入れ情報共有に努めています。 ・入学後は継続した支援が図れるよう、教育委員会と連携し、地域の小学校へのフォローアップ訪問(移行支援として行動観察とカンファレンス)を全員に行っています。	
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	25	0	・必要に応じて、各市町村の担当者と連携しています。 ・心身障害児保育研究会、公立障害児者通園施設・通園事業等連絡協議会、児童発達支援事業所連絡会に参加しています。 ・他事業所に見学に行ったり、こちらへの見学を積極的に受け入れたりしています。 ・自閉症療育講座や地域生活支援公開講座を開催したり、他事業所が主催する研修に参加したりしています。	
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	25	0	・保育園や幼稚園と併行通園をしているお子さんは日頃から機会があります。 ・近隣保育園2園のご協力により交流(なかよし交流)を計画し、ご希望者には目的を持って参加できるよう支援してきています。コロナ禍は実施しましたが、令和5年度後期から再開しています。 ・職員についてはご希望がありましたら積極的に見学を受け入れる体制を整えています。	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
保護者	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子 ども・子育て会議等へ積極的に参加してい る	22	0 未記入 (3)	・児童部会に属し、地域の課題について 検討しています。 ・令和3年度より児童発達支援事業所連 絡会に参加しています。 ・大和市特別支援教育巡回相談チーム に参加しています。 ・令和5年度より大和市発達支援連携連 絡会をセンター業務として第1松風園主 催で開催し、市内の関係機関との連携 に努めています。	
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合 い、子どもの発達の状況や課題について共 通理解を持っている	25	0	・親子通園を基本とし、新入園児のご家 族は週1日、2年目以降のご家族は月2 回一緒に参加していただいています。そ の中でお子さんへの理解を深め、課題 解決に向けた具体的な取り組みを実践 していただく場としています。また家庭で の様子や好きなことを聞き、共通理解に 努めています。 ・親子通園時以外では、連絡帳や必要 に応じて電話や面談で様子を伝え合い 共通理解に努めています。	
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保 護者に対して家族支援プログラム(ペアレン ト・トレーニング等)の支援を行っている	24	0 未記入 (1)	・通園のしおりに家族支援プログラムに ついて記載し明確にしています。 ・おうち支援、おしゃべり相談会を実施し 保護者の対応力の向上に努めていま す。 ・その他、様々な取り組みをとおして、お 子さんの特性理解や学び方、関わり方 へと繋がるよう家族支援を実施していま す。	・「自閉症療育講座」「地域生活支援公開講座」に ついては、コロナ禍をきっかけにリモートでの参加 ができるようになり、参加者の幅が広がりました。リ アルタイムで都合のつかない保護者の参加は難し い状況が続いており、課題になっていましたが令 和5年度より見逃し配信を行い改善しています。
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説 明を行っている	25	0	・主に契約時に丁寧な説明を心掛けて います。 ・契約時だけでなく、特に加算について の説明などは実態に応じて家族会で都 度説明し、より明確に保護者に伝わるよ う心掛けています。	・今後も必要に応じて説明をしていきます。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支 援の提供すべき支援」のねらい及び支援内 容と、これに基づき作成された「児童発達支 援計画」を示しながら支援内容の説明を行 い、保護者から児童発達支援計画の同意を 得ている	25	0	・児童発達支援ガイドラインの周知のた め掲示をしています。 ・支援内容の説明については、年度内 に3回個別面談を実施し保護者から児 童発達支援計画の同意を得ている。	
保護者	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に 対する相談に適切に応じ、必要な助言と支 援を行っている	25	0	・親子通園日、連絡帳でのやり取り、自 主登降園でお会いしたときなど定期的に 助言や支援を行うように努めています。 ・必要に応じて看護師やPT・OTに意見 を聞き助言や支援に生かしています。 ・個別相談、グループ相談(おしゃべり相 談会)を実施しています。 ・個別相談では、タイミングよくご家族か ら発信していただけるように、相談記録 表を作成し連絡帳に入れ、相談しやす い工夫をしています。 ・グループ相談(おしゃべり相談会)で は、相談することで課題解決していく糸 口が見つかる体験を重ねています。ま た、幅広く子育ての悩みの相談に対応 できるよう、卒園児の保護者を「先輩お 母さん」「先輩お父さん」としてゲストにお 招きしています。	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等 を開催する等により、保護者同士の連携を 支援している	25	0	・児童発達支援管理責任者が必要に応 じて、サポートできるよう体制を整えてい ます。 ・毎月1回、家族会を実施し園側からの 情報提供やご家族からのご意見を伺う 場としています。 ・家族会やグループ相談(おしゃべり相 談会)を実施しています。また卒園児の 保護者(先輩お母さんやお父さん)をゲ ストにお招きし、広い視野で子育てがで きるよう取り組んでいます。	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
への説明責任等	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	25	0	・担任、看護師、児童発達支援管理者（園長）、専門職（心理士、PT、OT）が相談内容に応じ対応しています。 ・ご家族の相談援助が適切なタイミングで行われるよう、通園のしおりで周知しています。	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	25	0	・毎月園だよりを発行しています。 ・クラス活動については、クラス毎月間支援実施計画を発行しています。 ・行事については年度初めに年間予定表を発行し、詳細については都度おたよりを配布し月1回の家族会で説明しています。 ・会報は法人で年3回発行し、ホームページに掲載したり、保護者が昼食をとる研修室（和室）に掲示したり、配布したりしています。	
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	25	0	・ホームページに掲載する情報（写真）について同意書をいただいています。 ・ホームページに掲載する写真や作品、外部で展示する作品など、個人が特定できないよう掲載の仕方を工夫し、保護者にも伝えていきます。 ・個人情報には鍵付きのキャビネットで保管しています。	
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	25	0	・一人ひとりに合ったコミュニケーション手段で意思疎通が図れるよう支援しています。 ・外国籍のご家族への情報伝達について、アプリやパソコンの翻訳機能を活用しています。	・外国籍の保護者への情報伝達については、翻訳機能を活用して行わせていただき、意思疎通についても、翻訳機能で対応していますが、課題も多いです。面談などは保護者が通訳の方を依頼し実施しています。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	13	10 未記入 (2)	・例年松風園まつりや民生委員の方々との交流を計画していますが、引き続き感染症対策のため令和5年度も中止となりました。 ・各クラスで行ったクリスマス活動時に地域の商業施設のご好意によりサンタクロースが来園しプレゼントをいただき、一部活動に参加する取り組みを行いました。	
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	22	3	・各種マニュアルを策定し一部通園のしおり等に記載し周知しています。	
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	25	0	・毎月の避難訓練及びバス乗車中の災害や事故に備えた訓練を実施しています。 ・ジャクエツメールにて緊急時の対応に備えています。 ・災害伝言ダイヤルや119番通報の練習を実施しています。	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	25	0	・入園前のアセスメント及び入園後も継続して看護師が一人ひとりのお子さんの状況について確認しています。	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	25	0	・医師の指示書に基づいて担任、看護師、栄養士、調理師が対応し適切な給食を提供しています。 ・献立表を基に毎月保護者に材料をチェックしていただいています。 ・食物アレルギー用の給食はトレイを色わけし、間違いがないよう明確にしています。 ・毎月、食物アレルギー会議を実施し献立や提供の仕方などについて確認、検討しています。	
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	23	2	・ヒヤリハットの事例を共有し、再発防止策を確認しています。	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	25	0	・法人全体研修を実施しています。 ・事業所内虐待防止委員会が設置されており、職員に不適切ケアの芽チェックリストを行い、集計結果を基にディスカッションをし、対策を考えています。 ・保護者に職員がお子さんを呼ぶときの呼び方について書面で確認しています。	
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	25	0	・身体拘束適正化委員会が設置されています。 ・身体拘束を認める3要件(切迫性、非代替性、一時性)にあてはまるかを十分判断した上で事前にご家族に相談、確認し同意を得た上で実施することとしています。 ・身体拘束や行動制限するものと捉えられる事項については、児童発達支援計画に記載し保護者に同意を得たうえで実施し記録もしています。	

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表: 令和6年3月4日

事業所名 児童発達支援センター第1松風園

保護者等数(児童数) 39名(40名) 回収数 27 割合 69.2%

環境・体制整備	チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	26	1	0	0	①クラスの教室すごい工夫されていてすごい。一人ひとりであそべる環境になっていると思います。 ②教室には子ども各自のイスがあり座ってあそぶことができます。 ③もう少し広さがあった方がよいのではと思います。	①今後もお子さん一人ひとりが集中してあそべるよう工夫し、環境を整えていきたいと思っています。 ②座った方が場所が明確になり集中してあそぶことができるお子さんも多いため、各自のイスを用意し必要に応じて使用しています。 ③今後も各クラスの部屋以外にプレイルームやPT室、屋内訓練室などを活用し工夫していきたいと思っています。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	25	2	0	0	①担当の先生以外にもフォローの先生もいて常に近くに先生がいる状況です。 ②いつも先生たちにやさしくしてもらっています。 ③職員の人数が足りないと感じる。	①②今後も引き続き職員のスキルアップを図るとともに、PT、OT、心理士、看護師などの専門職員との連携に努め、お子さんの支援に取り組んでいきます。 ③現状(令和5年度)はコロナ禍の充分な対応ができるよう職員を配置しています。具体的にどの場面で職員の不足が感じられるかクラス運営を見直し、対応していきたいと思っています。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	27	0	0	0	①具体物や絵カード等、各自に合わせた方法を取り入れ本人が理解して行動できる環境です。 ②本人にあった構造を工夫してくれて、車いすの人たちも玄関からスロープとか近くにエレベーターがあり、動きやすそうです。	①一人ひとりのお子さんの理解の仕方や特性を踏まえ、環境や生活の流れをわかりやすく伝えることができるよう今後も継続し取り組みます。 ②バリアフリー化については課題がありますが、今後も工夫ができることについては、段差をなくすよう心掛けていきたいと思っています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	21	6	0	0	①どの部屋もきれいにしていてゴロゴロしても大丈夫そうです。(怒って寝転ぶことがあるので) ②建物は古いですが、掃除が行き届いています。あそぶとき学ぶときなどメリハリがある教室です。 ③活動スペースに時々ゴミや髪の毛が落ちています。 ④中だけでもリフォームをした方がよいと思います。 ⑤暑い時期に教室内の冷房が座る場所によって効きすぎていて給食中に寒いと感じた。	①②ありがとうございます。引き続き、清掃や消毒を行っていきます。また、場所を何やるのが明確になるよう引き続き環境を整えていきたいと思っています。 ③都度拾うよう心掛けていますが、療育中はどうしてもお子様への支援が主になり後回しになることもあると思います。療育後は毎日清掃を行い、清潔な環境を心掛けていきます。 ④設備が古く、ご不便をお掛けしています。大和市の建て物なのでリフォームについては、ご意見があったことを伝えさせていただきます。今後も安全面で改善した方がよい点については月1回の安全衛生委員会で取り上げ、対応していきます。 ⑤空調については、都度職員にお伝えくださいますようお願いいたします。職員も気を付けていきたいと思っています。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
適切な 支援の 提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	27	0	0	0	①面談で先生や保護者で子どもを考える時間があります。 ②1人ひとり課題や新しくやるものもすごい楽しそうに学んでいるのでスゴイと思います。	①②お子さんのことをよく見させていただき、「できること」「できないこと」「できそうなこと」の中から「できそうなこと」に注目し、目標にするよう心掛けています。具体的な支援内容には、お子さんが「わかった」「できた」「楽しい」を感じながら目標達成に向けたスモールステップで取り組むことができるよう記載しています。また、ご家族からの事前アンケートや面談での聞き取りなども大切に作成しています。
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	26	0	0	1	①園での生活や家での過ごし方を一緒によく検討した上で支援が必要な項目を判断していただきました。 ②去年はコロナであまり行事がなかったけど今年は子どももいろんな行事とか地域の人たちと関われてすごい楽しそうにできてよかったです。	①②今後もご家族の願いやお子さんの現状を丁寧に聞き取らせていただき作成していきます。ガイドラインについては、ご家族が昼食をとる研修室に掲示していますのでご自由にご覧ください。
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	27	0	0	0	①本人の発達に合わせて先生たちがいろいろと大変なのにすごい考えてやってくれていると思います。 ②優先順位をつけて計画に沿って支援してくれました。	①②本人の発達に合わせて計画を作成し、面談の際にご家族と優先順位を決めて計画に沿って支援をしています。今後もお子さんの将来を見据えた計画をご家族とともに作成し、実践していきたいと思えます。ご家族には今後もアンケートのご記入や面談などのご協力をよろしくお願いいたします。
	8	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	25	1	0	1	①毎月午前午後と具体的に何をやるのか決めており、固定化されないようになっています。 ②本人にあったやり方やいろいろと大変なのにすごい考えてやってくれていると思います。	①②活動は固定化しないよう工夫していますが、新しい活動に挑戦する日もあれば、あえて同じ活動を繰り返して行い、定着を目指している日もあります。経験を重ねることが大切なお子さんたちにとってどちらにもねらいがあり、どちらも必要な活動となります。今後もねらいを持って、さまざまな活動を提供していきたいと思えます。
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	23	4	0	0	①今年から他の保育園に行かせてもらいすごく楽しそうにしました。 ②コロナの影響もあり少ないですが交流はあります。 ③まだ周辺の子どもにあまり関心がない(強引に来られるとむしろ怖い)のであまり必要性を感じません。	①②令和2年度から3年半コロナ禍のため中止となりましたが、令和5年後期より、近隣保育園との交流を再開することができました。近隣保育園には大変感謝しています。 ③自由参加ですので無理をする必要はありません。必要性が出てきたときに、機会があることは大切なことなので、今後も近隣保育園のご理解、ご協力を得ながら実施していけたらと思っています。
	10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	25	2	0	1	①入園した際に細かく説明してもらいました。 ②わからないことはわかるように話してくれてすごい助かっています。	①②契約の際に説明していますが、より明確にお伝えできるよう、家族会にて都度利用者負担になるものについては説明していくよう心掛けています。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
保護者への説明等	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	26	1	0	1	①一つの活動の中でも支援計画の中のどの部分に繋がるのか教えていただけます。 ②細かく本人にあった運動だったり生活をやりやすくすることだったり、いろいろと細かく計画してくれていると思います。	①②今後も丁寧な説明を心掛けていきたいと思います。ガイドラインについては、ご家族が昼食をとる研修室に掲示して、いつでも閲覧できるようになっていますのでご覧ください。
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	25	1	0	1	①家庭訪問もあり、一緒に登園することもあるためそのときに細かく教えていただきました。 ②本人にいらいらがあつたときストレスを発散できるものをさがしてもらって本人に合うものがまだ見つかってないですがちゃんと一緒に探してくれそうです。	①②通園のしおりに8種類の家族支援プログラムについて記載し、実施しています。お子さんへの発達支援と同じようにご家族への支援も大切にしており、ご家族への支援も大切にしており、ご家族の困り感や悩みからくる子育てへの負担感の軽減ができるよう支援を行っています。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	27	0	0	0	①親子通園日のときにこんなことができるようになったよって教えてくれて成長を感じることができていると思います。 ②定期的に面談があるためお互い理解しあえています。	①②今後も親子通園日や面談などでご家族とお会いしたときやそれ以外にも連絡帳や電話もご活用してお子さんの共通理解、ご家族の思いの理解に努めさせていただいています。
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	26	1	0	0	①食事、着替えなど具体的な生活動作について面談で助言をいただけます。 ②困っていることをちゃんと一緒に考えてくれて1人より先生たちに相談してよかったと思います。	①②今後も面談や相談を受け入れられる体制を整えていきますので、引き続きご相談いただきたいと思います。相談内容により担任の他、看護師や児童発達支援管理責任者(園長)などが対応させていただきます。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	25	1	1	0	①クラスがちがう親といろんな話が今年はすごいでできていると思います。去年はコロナであまりできなかったの。 ②むしろ去年より保護者同士の交流は減っているのではないのでしょうか。 ③月1回集まる機会があります。	①②③保護者同士の連携が増えていると感じる方がいらつやるようです。コロナが5類になってから月1回の家族会の際や親の会で保護者同士の連携が図れるよう計画し、実施してきました。また、コロナ禍から実施しているグループ相談(おしゃべり相談会)やコロナ以前から行っている卒園児の保護者(先輩お母さんやお父さん)をゲストにお招きした会などを実施し広い視野で子育てができるよう取り組んでいます。今後も保護者同士の連携が図れるよう支援していきたいと思っています。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	26	0	0	1	①連絡帳などで相談事があればすぐに申告でき迅速に対応していただけます。 ②質問とかに対して先生たちで話しをしてわかりやすく説明をくれたりいろいろなことを受け入れてくれたり、無理なのはどのようにだめなのか説明をわかりやすくしてくれていると思います。	①②今後も相談を受け入れられる体制を整えていきますので、引き続きご相談いただきたいと思います。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	27	0	0	0	①月1回集まったときに毎月の園の予定や共有事項を聞くことができます。 ②その日で分からないことでも他の日にちゃんと解答があります。	①②ご家族については、親子通園、連絡帳、面談を通して意思の疎通を図り、おたよりや月に1回の家族会を通して情報伝達に努めています。お子さんについては、それぞれの強みを生かし、視覚的に伝えるなど配慮しています。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	24	3	0	0	①行事や季節の子どもたちの作品をホームページに載せてもらい、名前も隠してあって、でも子どもがつくったのが親の自分がわかってうれしかったです。写真も載せるときは顔にスタンプをしてもらっていいです。 ②個人情報の配慮をしていただきながらホームページをアップしたり、毎月園だよりをいただけます。	①②ホームページをご覧いただきありがとうございます。今後お子さんの作品などを中心に『成長のあしあと』『』を掲載していきます。また『会報しらかし』『園だより』『自己評価の結果』も掲載していますので、是非ご覧になってください。
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	26	1	0	0	①写真を載せるときに、ちゃんとこれ載せていいですかと同意書をとってくれます。 ②写真や名前などについて事前に確認があります。	①②個人情報の取り扱いについては契約時や通園のしおりの説明時にお伝えしています。また、ホームページに写真を掲載するときは、同意書を取り、個人が特定できないように工夫しています。今後も十分配慮し、取り組んでいきます。
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	25	0	0	2	①月1回避難訓練をやっているが子どもは怖がっていますがちゃんとやってくれています。 ②緊急時の対応方法など別紙でいただきました。またメール等で配信もあります。	①②マニュアルは一部、通園のしおりに記載し、周知・説明しています。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	27	0	0	0	①定期的に訓練があり子どもたちも大人も参加しています。 ②子どもたちは放送に怖がっているがちゃんとやってくれます。	①②支援中に放送を流し、お子さんと職員、親子通園のご家族と、定期的な避難訓練を実施しています。また親子通園のご家族の方には、消火訓練にも参加をお願いしご協力いただいています。
	22	子どもは通所を楽しみにしているか	25	1	0	1	①とても楽しみにしています。 ②毎日楽しく行っています。休みだと「えー」と言ってます。来年小学生なのに松風園がいいみたいです。 ③苦手な活動もあるが、とりえずやってみることで世界が広がったり自信ついたり楽しんでいるようです。	①②③これからも、お子さん一人ひとりの発達のペースを大切に、お子さんたちに楽しく通園していただけるよう支援内容や環境を整えていきたいと思っています。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
満足度	23	事業所の支援に満足しているか	27	0	0	0	①とても満足しております。 ②満足しています。いつもありがとうございます。 ③満足してます。いつも丁寧で本人に合ったやりかたをしてくれるので。	①②③お子さんの健やかな成長を支えるためにご家族との協働は不可欠だと考えています。親子通園をとおして、お子さんの行動の背景をともに考え、お子さんに合った支援を実施していく場として、貴重な時間をご家族といっしょに過ごさせていただいています。ご家族には、お子さんが成長や発達をしていく姿に、子育ての手応えを感じていただけるように、またお子さんには「わかった」「できた」「楽しい」を感じていただけるように、今後も職員一同、ご家族とともに支援に取り組んでいきたいと思っております。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。